

# JR東海労なごや

2009年10月23日 No787号  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：丹羽成生  
編集者：堀部肇

## 平和の大切さを痛感！中国平和研修

# さらに平和の取り組みを強化しよう！

東海労新幹線関西地方本部主催の、「中国平和研修」が10月16日から20日まで開催されました。この研修に名古屋地本からも3名が参加しました。

### 阜新の万人抗をはじめて訪ねる

今回の研修では、大石橋市で大規模な道路改修工事が行われていたため、虎石溝万人抗に行くことができず、はじめて阜新の万人抗を見学しました。ここでも数多くの中国人労働者の遺骨が数多く安置されていました。さらに、平頂山惨案記念館・北京の抗日戦争記念館などで過去の事実を学ぶことができました。

私たちは歴史の授業の中で、中国大陸で何が行われたかについて学んでいません。そのため、見るものが一つひとつ衝撃的であり、勉強不足だったことに気づき後悔の気持ちが出てきます。ドイツでは、ユダヤの人たちに謝罪をしていますが、日本では何もされず真実も伝えられていません。そればかりか、そんな事実はないとって日本の軍事大国家化を目指している人たちもいます。



### 過去の歴史から学ぼう

平和があってこそ、人間らしい営みができます。その平和が脅かされそうになっています。平和な世の中をつくりだすために頑張りましょう。

中国平和研修に興味ある方ぜひお知らせ下さい。



阜新の万人抗



東海労が建立した記念碑  
(平頂山)